

豆まきの舞台に飾られた横綱朝青龍関の優勝額

|| 富士市大淵のマルダイ



でっかいぞ！朝青龍「優勝額」

大相撲初場所であだ一人1敗を守り、優勝争いの先頭に立つ横綱朝青龍関の過去の優勝額が21日、富士市大淵の住宅資材販売大手「マルダイ」の構内に飾られた。2月2日の豆まきまで展示される。

優勝額は優勝力士に贈られる縦3・1呎、横2・2呎の巨大な額。国技館の四方に常時、8枚ずつ、計32枚が掲げられ、新しく加わる額と随時、入れ替えられている。マルダイに飾られたのはかつて国技館を飾った額で、朝青龍関が大関だった2003年1月場

富士のマルダイ 豆まき会場に展示

所、横綱になった後の同年9月場所、全勝優勝を遂げた04年3月場所の3枚。太刀を握り仁王立ちした勇ましい姿や土俵入りの姿などが描かれている。

額は朝青龍関と交流のある深沢一元会長が借り受け、縁起物として豆まき会場に飾った。同社入り口で一声掛ければ、一般も見学できる。

豆まき(2月2日午後2時〜2時半)は同社の初市恒例の行事で、業者向けだが、一般にも開放している。かつては朝青龍関が突然、初市に訪れたこともあるという。